

広 報

2002
No.651

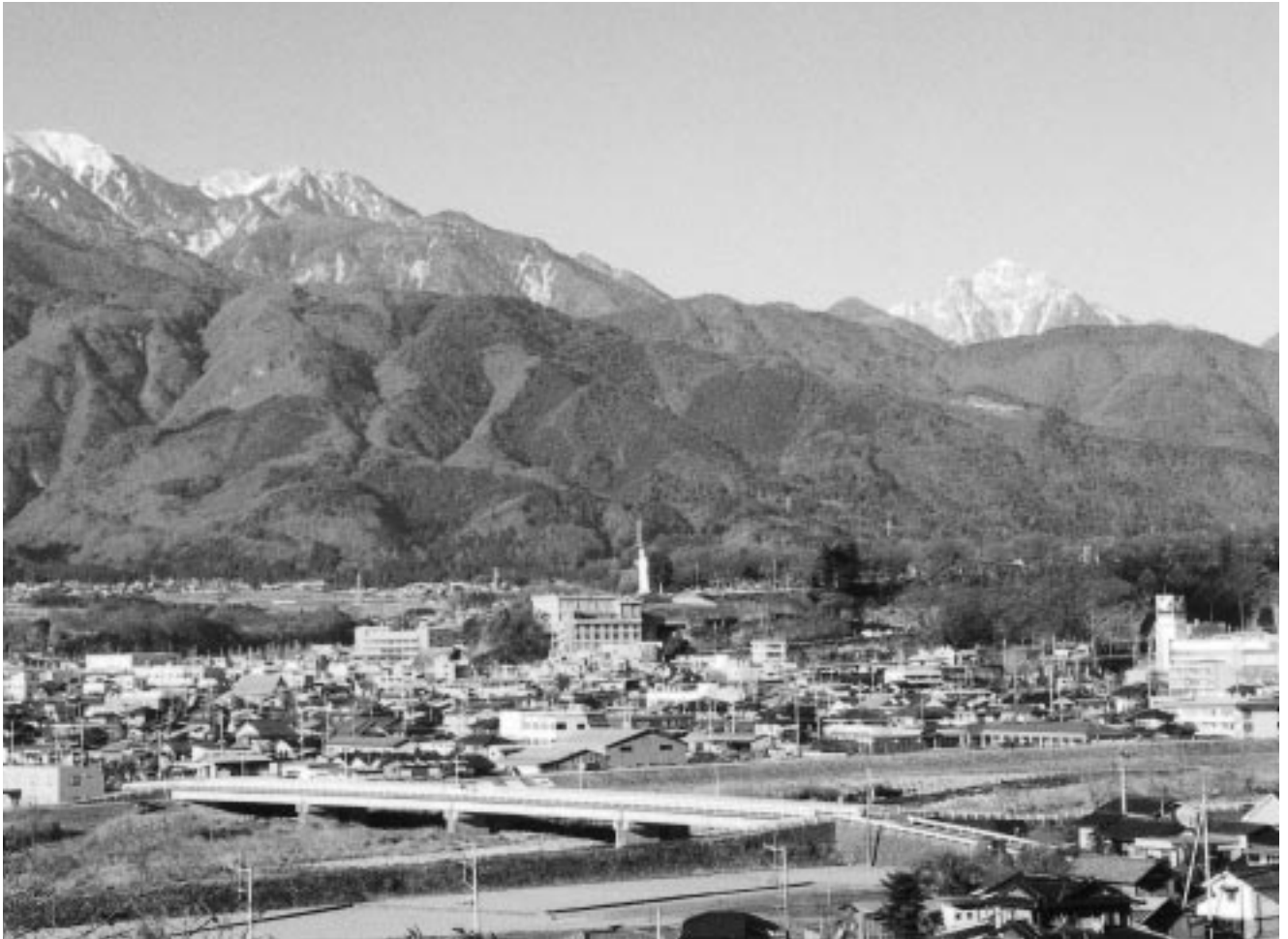
にらさき

4



もくじ P2～平成14年第1回市長所信表明 P8～葦崎東中学校完成 / 下水道の使用できる地域が広がりました P9 北西児童センターがオープン / ホスト家庭を募集他 P10 市町村合併について P12 一時保育事業をご利用ください / 峡北地方勤労青年センターをご利用ください P13 葦崎図書館ニュース / 児童センターで遊ぼう P14～葦崎フォトニュース P16～暮らしの情報 / 健康Q&A P18 4月のカレンダー

感あふれる地域社会を創造するために 都市・にらさき



平成十四年度の当初予算につ
きましては、地方分権の時代に
ふさわしい簡素で効率的な行政
システムを確立するため歳入歳
出両面にわたり創意工夫を重
ね、限られた財源の重点的かつ
効率的な配分に努めたところで
あります。

歳入面におきましては、税収
等の自主財源の確保はもとよ
り、国・県支出金や起債制度等
の有効・適切な活用による効率
的な特定財源の確保や、基金の
弾力的な活用を図って参りま
す。また、歳出面におきまし
て、コスト意識を持って施策の
効果や行政の効率性を図る中
で、事務事業の見直しを行うと
ともに、市民生活に必要な施策
を堅実に推進する予算編成とし
た次第であります。

以下三月定例市議会での市長
所信表明（要旨）を紹介します。

市民一人ひとりの心の豊かさと、躍動

感性豊かな躍動

平成14年度当初予算の概要

美しい自然と共生する
快適なまちづくり

自然を活かす環境共生社会の実現

環境教育事業	55万3千円
環境基本計画策定事業	1049万7千円
資源リサイクル推進事業	2035万3千円
美しいまちづくり事業	464万9千円
廃棄物処理・対策事業	4703万5千円
峡北広域行政事務組合（ごみ処理）負担金	2億1791万1千円

住み良い快適な都市の実現

上水道施設等整備事業	2億4430万8千円
＊送水管武田橋添架・下水道関連工事	
塩川ダム受水費（峡北広域水道企業団）	2億21万円
公共下水道整備事業	9億7323万1千円
＊整備面積42ha 管路9,500m マンホールポンプ	
釜無川流域下水道負担金	1億3371万3千円
＊維持管理・建設費	
合併処理浄化槽設置促進事業	634万5千円
本町通り線整備事業	1億8661万8千円
市営住宅管理事業	1億482万8千円
市営若尾団地建設事業	2166万3千円
持家新築住宅建設促進利子助成事業	1950万円

快適な生活を支える都市基盤の整備

都市計画運営費	74万8千円
地籍管理事業	651万6千円
道路橋梁維持事業	3902万円
快適環境都市推進事業	2200万円
市単独道路整備事業	2億4869万円
公共用財産譲与管理事業	1964万円
交通安全施設整備事業	432万7千円
市民バス委託運行事業	3190万3千円

安全な地域社会の実現

市単独河川水路整備事業	3487万8千円
小規模治山事業	1538万円
水防活動事業	257万4千円
災害対策事業	1286万8千円

＝新規事業または新規計画を含む事業

美しい自然と共生する 快適なまちづくり

恵み豊かな自然環境を維持し、環境への負荷の少ない健全な経済を持続的に発展させていくため、循環・共生・参加型の社会構築は、急務とされており、市民一人ひとりの協力が必要です。

このため明年度は、市民アンケートの基礎調査結果に基づき、具体的な施策を実施するための、環境基本計画を策定してまいります。

更に、生活排水の適正な処理を推進するため、下水道事業認可区

域外を対象に合併処理浄化槽の設置費を補助する一方、緊急雇用対策事業を活用した、既設浄化槽の巡回指導等を行い、水環境の保全に努めてまいります。

次に、住みよい快適な都市の実現であります。

まず、上水道の整備につきましては、甘利地区への水供給に因るため、引き続き武田橋送水管添架工事の早期完成を目指してまいります。

また、簡易水道につきましても、

今年度、第一期工事として着手しました上井地区簡易水道老朽管布設替え工事を、明年度も国庫補助と水力発電交付金を財源として引き続き実施するとともに、未普及地区の新設工事も併せて実施してまいります。

次に、住宅の整備であります。

築後、三十年が経過いたしました市営住宅若尾団地百十二戸は老朽化が進み、全面改築を余儀なくされましたので、明年度は基本設計に着手し、一人暮らしのお年寄りが、若者とコミュニケーションがとれ、安心して生活できる快適な環境づくりのため、二十一年度完成を目指し実施してまいります。

次に、公共交通機関の充実であります。

民間赤字バス路線は、近隣町村と連携し、運行を維持してまいるとともに、市民バスも継続して委託運行を行い、市民の足の確保に努めてまいります。





まず、地域の特性を活かした農業の基盤整備であります。荊崎市から双葉町・敷島町を経由し、甲府市までの約九キロメートルが茅ヶ岳東部県営広域農道整備事業として、採択の運びとなりました。明年度は基本設計に着手し、事業の促進を図り、農業の更なる安定経営に努めてまいります。

また、農業振興整備事業として、大草モモ共選所へ光センサーによる、糖度、品質、形状等を測定するS・M・D選別機を導入し効率化を図り、果樹振興に努めてまいります。

次に、賑わいと活力ある商業の展開についてであります。近年、生活圏の拡大、大型店の進出、消費の多様化などが消費者の流動化を生み、本町通りの空洞化は見逃せない事態であります。そこで明年度は、行政と商店街等の関係者が連携し、特性を活かした市街地の整備・改善と活性化

多彩な産業が発展するまちづくり

平成14年度当初予算の概要

多彩な産業が発展するまちづくり

地域の特性を活かした農林業の展開

生産調整推進対策補助事業	5761万1千円
カンントリーエレベーター利用促進事業	504万円
農業金融対策事業	1069万8千円
有害鳥獣駆除対策モデル事業	189万9千円
農業担い手確保育成啓発事業	44万4千円
経営対策体制整備推進事業	30万1千円
農業振興総合整備事業	1488万円
樹種転換緊急対策事業	100万円
中山間地域耕作放棄地対策事業	163万7千円
県営広域農道整備事業（茅ヶ岳東部地区）	153万3千円
県営かんがい排水事業	1363万2千円
県営畑地帯総合土地改良事業	7530万円
農免農道整備事業	2億203万6千円
小土地改良事業	1億3471万円
農業用施設財産管理事業	1000万円
塩川地区県営圃場整備事業	9651万9千円
円野地区県営圃場整備事業	800万円
市民農園運営事業	94万3千円
特定農山村地域特別対策事業	1億704万2千円
松くい虫防除事業	4347万7千円
小規模林道事業	900万1千円

賑わいと活力のある商工業の展開

一般商工振興事業	1221万4千円
商工会館建設事業費補助	3675万円
中心市街地活性化対策事業	910万4千円
中小企業振興資金融資事業	2486万2千円
小規模企業者小口資金融資事業	1634万9千円

多彩な地域産業の育成・雇用の促進

観光宣伝事業	502万円
観光振興事業	1104万1千円
観光施設整備事業	273万3千円
観光施設管理事業	936万9千円
道の駅維持管理事業	1372万8千円
武田の里まつり補助事業	1384万円
ふるさと就職推進奨励事業	16万8千円
高齢者労働能力活用事業	1505万5千円
男女共同参画社会づくり事業	553万6千円
勤労者資金融資事業	2000万円
＝新規事業または新規計画を含む事業	

平成14年度当初予算の概要

誰もが安心できるまちづくり

健康な生活を支える保健医療の充実

地域保健事業	1263万3千円
子供の心の健康づくり対策	
マタニティーピクス教室等	
子供をすこやかに産み育てる環境づくり事業	2880万円
保健福祉センター管理事業	1億2679万1千円
*用地取得(土地開発公社)	1億1283万3千円
市民海・山の家設置事業	391万円
健康ふれあいセンター管理事業	7668万5千円
健康診査事業	4,629万7千円
市立病院設備充実事業	9億3892万6千円

生きがいをもって暮らせる福祉社会の実現

介護予防事業	4000万4千円
みんなで支える地域福祉推進事業	1206万7千円
老人保護措置事業	6031万円
老人医療費支給事業	3682万1千円
在宅介護支援センター管理運営事業	
痴呆予防教室	385万5千円
新老人保健福祉計画等策定事業	493万5千円
静心寮管理運営事業	1億3885万4千円
重度心身障害者医療費助成事業	7671万1千円
心身障害児(者)レスパイト事業	396万円
知的障害者保護措置事業	2億56万4千円
身体障害者デイサービス事業	74万9千円
心身障害児(者)支援事業	43万7千円
精神障害者支援事業	960万4千円
児童センター運営事業(北東・甘利・北西)	1867万9千円
ブックスタート事業	68万2千円
保育園運営事業(9保育園・市外保育委託)	2億1463万6千円
地域子育て支援センター運営事業	361万6千円
児童扶養手当施行事業	6678万円
障害児学童保育支援事業	44万円

安心できる社会の整備

国民健康保険運営事業	21億3905万9千円
老人保健運営事業	29億2933万3千円
介護保険運営事業	13億8518万円
生活保護施行事業	2億3430万6千円
峡北広域行政事務組合(常備消防)負担金	2億6981万円
消防団運営事業	5311万1千円
= 新規事業または新規計画を含む事業	

誰もが安心できる

まちづくり

市民誰もが安心して、生きがいを持ち、健康で明るい人生を過ごすためには、温かい心が通い合う、まちづくりが重要であります。

明年度は、従来のいきいき人間ドックに併せて、脳ドック事業を加え、市民の健康増進を図ってまいります。

また、少子化、核家族化、社会連帯意識の希薄化等により、児童を取り巻く環境は著しく変化してきております。このような状況の

下で、母親の育児不安や虐待などの社会問題に早期に対応するため、子供の心の健康づくり対策事業や、妊婦に起こりがちな運動不足と過剰栄養などを解消する、マタニティーピクス教室などを開催し、次代を担う子供達を健やかに育てるための環境づくりに努めてまいります。

次に、医療体制の充実でありま

す。 市立病院は開設以来、名実

ともに峡北地域の中核的病院としてその使命を果たしてまいりましたが、更なる充実のため、老朽化したサービス棟を明年度より二カ年に亘り全面改築を行い、衛生面はもとより、患者のニーズに応えるべく、高度な近代的医療体制の充実を図ってまいります。

次に、生きがいをもって暮らせる福祉社会の実現についてであります。

高齢者や障害者が温かい環境の中で、生きがいをもって暮らせる社会の実現は、二十一世紀の課題であります。

そのため明年度は、新老人福祉計画を策定し、地域住民のニーズ

に添った、福祉社会の構築に向け努力してまいります。

次に、安心できる社会基盤の整備についてであります。老朽化した徳島環市道側のフェンス・ガードレールの全面改修を明年度から三カ年に亘り、国造成施設管理体制整備促進事業として、国・県の補助を受け実施してまいります。

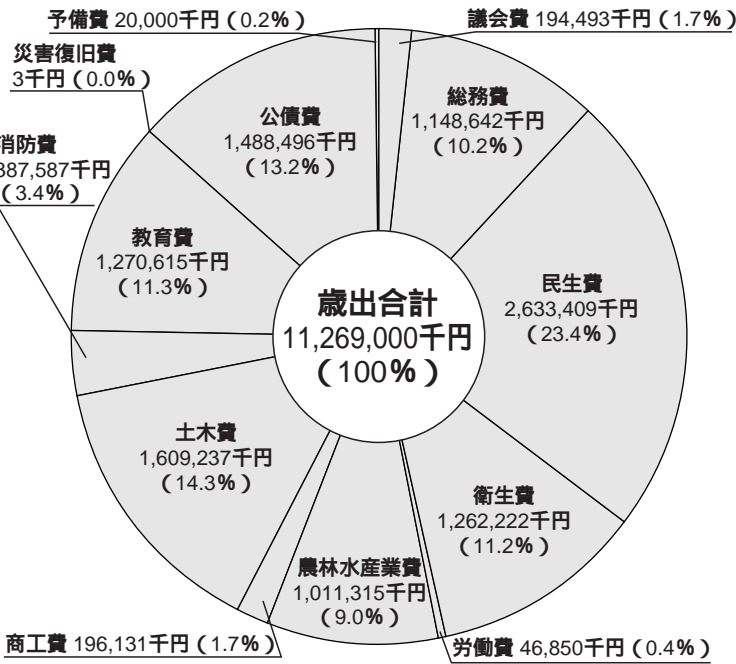
次に、消防体制の充実であります。

市民の生命や財産を守り、暮らしの安全性を確保することは、都市づくりの基本であります。このため明年度は、災害時に備えた必要機材・食糧等の備蓄、各種防災

訓練を実施する他、消防団活動を助成するため、可搬式及び自動車ポンプの更新、更には詰め所の改築など、整備充実に努めてまいります。



当初予算構成



時代の趨勢とともに市民が絶えず新しい知識や技術を習得する機運が高まる中、生きがいを持つて自己の向上と生活の向上を目指し、楽しみながら学ぶ生涯学習による人づくりを更に進めるとともに明年度よりブックスタート事業を導入し、幼児の健やかな成長に期待をするものであります。

また、今日の国際化社会の中では、子供の頃から、外国語を習得し、国際感覚を養うことが肝要であります。このため、今年度県下に先駆け、小学校三年生から六

年生までの児童を対象に、土曜、日曜日を利用して「地域ですめる外国語学習」を実施してまいりましたが、明年度も引き続き、遊びながら外国語のコミュニケーション能力を養えるよう努めてまいります。

更に、義務教育の充実では、各小学校を対象に、英語専任講師を確保し、学校行事の中で、語学教育事業を取り入れ、国際化時代に対応できる人材の育成に努めてまいります。

次に、スポーツ活動の充実であ

ります。近年、生涯スポーツの必要性が叫ばれ、その機運が高まる中で昨年十二月、韮崎スポーツクラブを設立いたし、来年度から十三競技・十八種目のスクールを開き、いつでも誰もが生涯を通じてスポーツに親しむことが出来まよう展開してまいります。

次に、芸術文化の振興であります。文化ホールは、峡北地域の文化の殿堂として定着してまいりました。明年度も、多彩な芸術・文化に触れることが出来ますよう、自主企画二十七事業に助成するほか、市民の芸術・文化の振興に資してまいります。

豊かな人間性とふれあいを育むまちづくり

平成14年度当初予算の概要

豊かな人間性とふれあいを育むまちづくり

創造と活力を生む生涯学習社会の構築をめざして

地区公民館運営事業	2276万4千円
生涯学習フェスタ事業	692万8千円
武田の里婦人大学支援事業	153万8千円
子ども外国語学習推進事業	164万7千円
生涯学習市民講座開設事業	158万5千円
ブックスタート事業（再掲）	68万2千円
社会体育振興事業	935万1千円
生涯スポーツ推進事業	160万9千円
サッカーフェスティバル補助事業	315万8千円
韮崎スポーツクラブ設立事業	1305万6千円
武田の里ウォーキング事業	691万円
学校開放事業	591万4千円
総合運動場管理事業	2281万8千円
御勅使サッカー場管理事業	502万9千円

たくましさやさしさのある児童生徒等の育成をめざして

私立幼稚園奨励補助事業	177万円
小学校運営管理事業	1億923万7千円
北西小学校耐震補強大規模改修事業	2586万5千円
韮崎小学校改築事業	5702万4千円
中学校運営管理事業	4818万6千円
中学校英語指導助手設置事業	634万円
中学校図書館司書設置事業	597万3千円
中学校教育振興事業	2427万9千円
中学校パソコン教室事業	959万2千円
総合学習推進事業	722万9千円
地域ふれあい道徳教育推進事業	25万円
育英奨学金貸付事業	240万円

継承し創造する市民文化の醸成をめざして

生涯学習フェスタ事業（再掲）	692万8千円
生涯学習市民講座開設事業（再掲）	158万5千円
文化ホール管理運営事業	1億4342万2千円
文化財保存事業	286万1千円
新府城跡保存整備基本構想策定事業	374万5千円
史跡新府城跡発掘調査事業	3000万2千円
史跡新府城跡啓蒙事業	17万5千円
史跡白山城跡公有化事業	1004万3千円
宿尻第二遺跡調査事業	1530万2千円
＝新規事業または新規計画を含む事業	

市長所信表明

平成14年度当初予算の概要

市民と行政が協働するまちづくり

市民参画のまちづくり

地区活動推進事業	2408万7千円
市町村合併推進事業	540万2千円
男女共同参画社会づくり事業	553万6千円
地域子育て支援センター運営事業(再掲)	361万6千円
児童センター運営事業(北東・甘利・北西〇再掲)	1867万9千円
障害児学童保育支援事業	44万円
放課後児童対策事業	177万4千円
災害対策事業	1286万8千円
文書管理事業	2700万8千円
情報システム管理事業	5941万4千円

ふれあいと交流のある地域社会

地区活動推進事業(再掲)	2408万7千円
国際交流事業	265万5千円
青少年対策事業	347万2千円

効果的な行財政運営

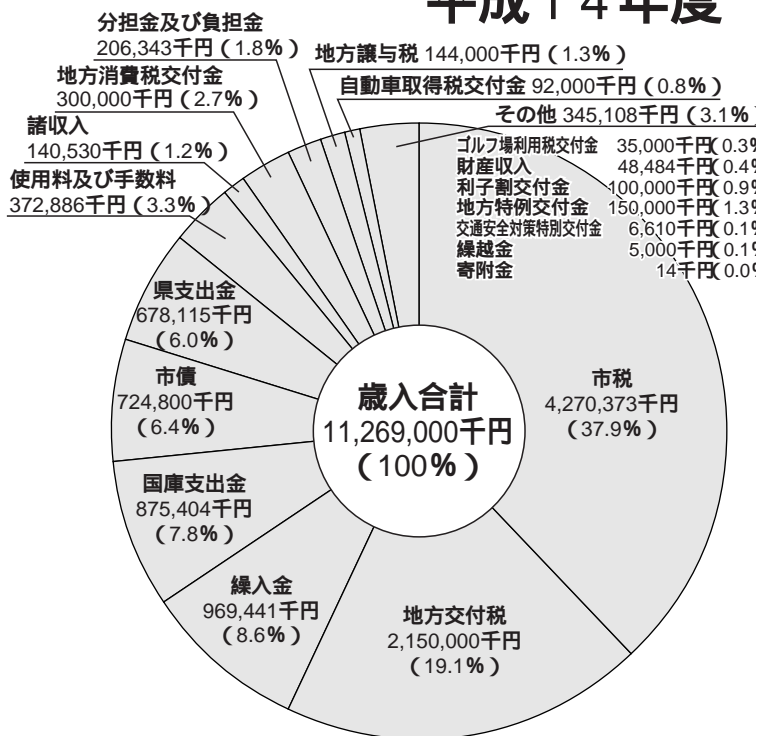
政策形成事務費	223万6千円
行政評価システム導入事業	619万3千円
広聴広報事業	1075万3千円
財務管理費*バランスシート作成等	160万8千円
文書管理事業(再掲)	2700万8千円
情報公開制度策定事業	209万9千円

行政評価システム導入事業	619万3千円
行政改革推進事業	24万5千円
戸籍住民基本台帳事務費	1379万円
情報システム管理事業	5941万4千円
広域行政事業	1881万6千円

安全で明るい社会の実現をめざして

峡北広域行政事務組合(常備消防)負担金(再掲)	2億6981万円
消防団運営事業(再掲)	5311万1千円
消防施設整備事業	2477万1千円
交通安全施設整備事業	432万7千円
県営国営造成施設体制整備促進事業	525万円
= 新規事業または新規計画を含む事業	

平成14年度



市民と行政が協働するまちづくり

まちづくり

効果的な行財政運営は、これからの自治体にとって重要課題であります。

まず、開かれた行政の推進についてであります。これからの自治体は、様々な変容に柔軟、且つ弾力的に対応し、自らの責任において、住民ニーズに答えるべく、個性豊かで活力ある地域社会の構築が求められているところであります。

本市におきましては、自らが事務事業の評価を行い、行財政運営の改善を図る手法としての、「行政評価システム」の平成十五年度本格導入に向け、準備中であります。

以上、明年度の施策の展開、方策を申し上げたところであります。厳しい財政環境下ではあります。希望あふれる葦崎市政を展開すべく、渾身の努力を傾注してまいります。



葦崎東中学校が完成しました。

3月6日、葦崎東中学校では平成12年度の校舎完成に引き続き、平成13年度に行われた屋内運動場及びプールなどの付帯設備工事がすべて完成したことを記念し、竣工式が行われました。



竣工式でのテープカット

葦崎東中学校は、昭和37年に統合中学校として建築されてから39年が経過し構造、機能、両面から老朽化が進み、さらに、大規模地震に備え平成11年度から校舎、平成13年度には屋内運動場・プール等の付帯設備の全面改築に着手しました。



3月完成した屋内運動場

階に設けるなど、魅力ある学校生活を送れるよう配慮されています。またこの施設が地域のまちづくりの核となり、親しまれる学校となるよう図書室、視聴覚室、コンピュータ教室等多くの機能を市民に開放し利用していただけるよう工夫しました。今後は、学校と地域が一体となり、地域教育文化の発展につながるよう期待されるものであります。

四日市下水道の使用できる地域が広まりました

上祖母石、下祖母石の一部、富士見ヶ丘二丁目の一部、藤井町絵見堂、鳥居駒井の各一部の地区の下水道が使用できるようになりました。

排水設備工事をお早めに

下水道の切り替えはお早めをお願いします。市の下水道が完了し、供用開始となった地域には、三つの義務が生じます。

1 排水設備の設置義務

(下水道法第十条第一項)

供用開始区域内に土地や建物を所有するものは、速やかに排水設備を設置しなければならないと義務づけられています。

2 水洗便所への改造義務

(下水道法第十一条第三項)

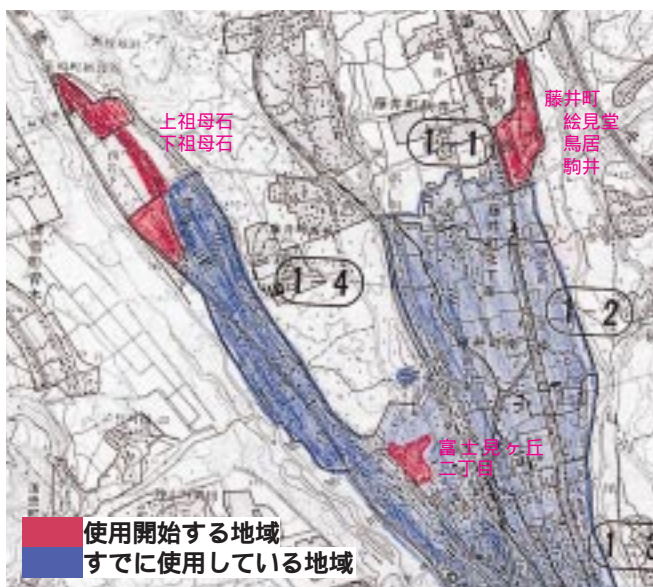
供用開始区域内に、汲み取り式便所のある建物を所有しているものは、供用開始の告示の日から三年以内にその便所を水洗に改造しなければならないと義務付けられています。

3 新築、改造される方の義務

(建築基準法三十一条)

供用開始区域内で今後家を新築増改築される方は、設置する便所を水洗便所にしないと建築基準法による確認を受けることができません。

排水設備工事については、市の下水道工事指定店により随時施行する事ができます。お早めに工事指定店に依頼してください。市の事務手続きも代行します。



排水設備工事資金融資あっせん

- 1 融資あっせん額
排水設備工事資金100万円以内
- 2 利子補給
市が3%以内の利子補給
- 3 償還方法
融資を受けた日から3年以内
毎月元金均等償還
- 4 融資あっせん条件
処理区域内に居住していること市税及び受益者負担金を滞納していないこと

問い合わせ
上下水道課下水道室(内線422)

「ホスト家庭」を募集します

毎年、市では姉妹都市関係にある、アメリカ・カリフォルニア州・フェアフィールド市と交換留学生による相互交流を行っています。

今年も、例年どおり夏休みを利用し7月中旬から約3週間の日程で高校生と引率者の7名(予定)が荏崎市を訪れます。彼らは、日本の家庭にホームステイをしながら日本の生活様式や文化を肌で感じたいと希望しています。

そこで、彼らと一緒に3週間生活を楽しんでくれるホスト家庭を募集いたします。

皆さんも身近で国際交流を体験してみませんか？

受け入れは、親戚の子を預かるような、家族が1人増えたな~という気持ちで、特別な準備などはいりません。

皆様の積極的な応募を、お待ちしております。

平成13年度実績：平成13年7月12日～8月3日

(23日間)5名来訪

応募締め切り日：平成14年4月30日

申込み・問い合わせ

国際交流実行委員会事務局

総務課総務室総務係(内線312・313)

北西児童センターがオープン



昨年9月から建設していた北西児童センターが完成し、子どもたちがいつでも、誰でも利用できる地域の遊び場として、4月1日からご利用いただけます。

当センターは、延べ床面積35

7・3、鉄骨造平屋建て、遊戯室・図書室・児童クラブ室・集会室を設け、遊具のほか図書やパソコンなどを整備し、子どもたちが心身ともに健やかに成長できるよう積極的に援助します。また、就学前の児童も保護者同伴でご利用できます。

小学校児童を対象としたもの、子育て支援のもの等、様々なイベントも年間を通して開催します。

愛称は「北西っ子」

児童センターの愛称は、この施設を利用する北西小児童の皆さんから募集し、72点の応募の中から

採用しました。

「北西っ子」と名付けた主な理由については、

・北西の子どもたちがたくさん触れ合えるところ

・北西の子どもたちが元気に仲良く、楽しく利用できるところという意見がほとんどでした。

放課後児童クラブを

ご利用ください

両親が共働きなど、昼間保護者がいない家庭の小学校低学年児童を対象に、放課後児童クラブを開設しますので、ご利用ください。

4月の行事予定

4月26日午前10時30分から

「人形劇を楽しもう」開催

子どもの日フェスティバル

5月5日 午前9時～午後5時

ポップコーンやゲーム、ビデオ

パソコンなどを楽しみながら、

子どもの日を祝う(対象：幼児とその保護者、小学生、中学生)

申込・問い合わせ

北西児童センター

電話221775

開館時間

午前9時～午後6時(放課後

児童クラブは午後1時～5時)

休館日

土・日曜日及び祝祭日

(5月5日は除く)

12月28日・1月4日

毎年1回は狂犬病予防注射を

受けてください！

犬の登録と予防注射を次の日程で行います。生後3カ月以上の犬は一生に1度の登録と毎年1回の狂犬病予防注射を受けることが狂犬病予防法で定められています。次表のとおり日程で行いますので最寄りの会場でお受け下さい。会場での犬のフンは飼い主が責任をもって持ち帰り下さい。

予防注射諸経費

内 訳	登録犬(済)	新規登録犬
注 射 料 金	2,850円	2,850円
注 射 済 票	550円	550円
登録手数料	0円	3,000円
合 計 金 額	3,400円	6,400円

1 班				2 班			
月日	時 間	会 場	町名	月日	時 間	会 場	町名
4月 12日 (金)	9:00 ~ 9:30	祖母石公民館	荏 崎	4月	9:00 ~ 10:10	藤井公民館	藤 井
	9:40 ~ 10:10	一ツ谷公民館		12日	10:20 ~ 10:40	坂井公民館	中 田
	10:30 ~ 11:00	市民会館5F		(金)	10:50 ~ 11:20	中条上野公民館	穴 山
	11:15 ~ 11:45	片倉グラウンド			1:00 ~ 1:45	JA梨北穴山支所	中 田
	1:00 ~ 1:40	岩下公民館			2:00 ~ 2:20	久保公民館	中 田
	1:50 ~ 2:10	上ノ山公民館			2:30 ~ 3:00	小田川公民館	中 田
	2:30 ~ 3:00	旧市役所跡地 駐車場			3:10 ~ 3:40	中田公民館	中 田
15日 (月)	9:00 ~ 9:20	上野原公民館	穂 坂	15日	9:15 ~ 9:45	上円井公民館	円 野
	9:30 ~ 10:15	穂坂コミュニティセンター		(月)	9:55 ~ 10:30	JA梨北円野支所	清 哲
	10:30 ~ 10:50	柳平公民館			10:40 ~ 11:10	入戸野公民館	清 哲
	11:10 ~ 11:30	原公民館			11:20 ~ 11:50	折居公民館	清 哲
	1:30 ~ 1:50	三之蔵公民館			1:10 ~ 1:35	JA梨北清哲支所	清 哲
	2:00 ~ 2:30	日之城公民館			1:45 ~ 2:10	御杉公民館	清 哲
	2:50 ~ 3:30	駒井極楽寺			2:20 ~ 2:40	泉勝院	清 哲
16日 (火)	9:00 ~ 9:50	若尾新田公民館	電 岡	16日	9:00 ~ 9:20	御堂住宅広場	神 山
	10:00 ~ 10:40	若尾公民館		(火)	9:30 ~ 10:00	鍋山公民館	旭
	10:50 ~ 12:00	坂の上公民館			10:20 ~ 11:00	金山神社	旭
	1:30 ~ 2:00	甘利児童センター			11:10 ~ 12:00	旭公民館	旭
	2:30 ~ 3:10	電岡公民館			1:30 ~ 1:50	鍛冶屋公民館	旭
					2:00 ~ 2:40	南割公民館	旭

問い合わせ 市民生活課環境室環境保全係(内線122)

市町村合併

～一緒に考えよう私たちのまちの将来～

今日、私たちの日常生活圏はますます拡大し、住民が必要とするサービスも多様化・高度化しています。このような時代の要請に適切に対応するためには、市町村合併が有効な策として考えられます。

現在、県内ほぼ全域で調査・研究・協議が進められ、どの市町村においても今後の自治体運営について検討しています。これは本市においても同様で、私たちのまち荏崎市が、将来どのような道を選択し、歩んでいくことがよいのか、今、真剣に考えなければならぬ時期にきています。

市町村合併って、なに？

市町村合併は、二つ以上の市町村が一緒になって大きなまちとして生まれ変わることで、通常、新設合併（対等合併）と編入合併（吸収合併）の二つに分けることができます。

具体的にいうと、新設合併とは、A町とB村を廃しその区域をもって新しいC市を形成するような場合、また、編入合併とは、D町を廃しその区域をE市に編入する場合が該当します。

これまでの経緯としては、先ず明治の大合併です。明治維新があつて日本国中が変わりました。廃藩置県により、それまでの藩が「県」になって日本の津々浦々に市制町村制が施行され、自然集落を単位として成り立っていた町村の規模を行政上の目的（教育・徴税・土木・救済・戸籍の事務処理など）に合った規模にしたのです。これで、全国に約七万あった町や村が、明治二十二年には五分の一の約一万五千になりました。

その次が昭和の大合併です。戦後、新制中学校の設置管理、消防

や警察の創設事務、社会福祉、保健衛生関係の新たな事務が市町村

の事務とされ、これら行政事務の処理能力を向上させるため、二度目の大合併が行なわれ、約一万あった全国の市町村数は、昭和三十六年までにおおよそ三分の一となりました。現在の荏崎市も、この時（昭和二十九年十月、一町十村による合併）に生まれたのです。



なぜ合併をするのかな？

なぜ、市町村合併が必要なの？

このような変遷を経て、今の市町村が形づくられてきましたが、

昭和の大合併以後、現在までの五十年というのは、めまぐるしい時代の変化と共に、地方自治体を取りまく環境が変わり、次のような時代の要請に対応するために、現在の市町村の枠組みを考え直す時期を迎えているのです。

生活圏にあつたまちづくり

過去（昭和の大合併当時）においては、ほとんどが鉄道やバスなどの交通機関を利用して移動していましたが、自動車の普及により一家に一台、今では一家に三台ぐらい所有していて、通勤・買い物・通院・レジャーと、人々の生活圏は市町村の区域を超えて著しく拡大しています。このことから、日常生活に対応した新たな市町村の枠組みが必要だといわれています。

独自の地域づくり

「住民に身近な行政は市町村が担う」という考えの基に、平成十二年の「地方分権一括法」の施行に伴い、これまで国や県が扱ってきた住民に関わりのある事務の権限が順次市町村に移譲されるなど、いわゆる「地方の時代」を迎

えました。これにより、市町村は自ら判断し、自らの責任で住民生活に密着したサービスを提供していくことが求められます。

少子・高齢化への対応

深刻化している少子・高齢化は今後においても一層進むと考えられ、将来、高齢者中心の地域社会になるといっても過言ではなく、医療や福祉に対する市町村の責任はますます増大し、自治体として地域を営んでいくことが困難となってしまうことも予想されます。そのためにも、合併により大きく変わった地域全体の中で、現役世代や若者たちの力を借り、支えてもらうことも必要となります。

本市においても平成七年と十二年の国勢調査による人口構成比を比べると、年少人口（十四歳以下）は〇・七％減り、高齢人口（六十五歳以上）は一・三％増え、少子・高齢化は着実に進んでいます。

住民ニーズへの対応

ボランティア活動などへの住民ニーズの高まりや、介護保険、環境問題などの広域的な課題解決にあつては、質・量ともに増大する中で、すばやく対応できる専門的な知識を持った人材の養成や確保と組織の整備を図るためにも、今までの市町村の枠組みを越えた大きな枠組みで考えていく必要があります。

行財政基盤の強化

国・地方を通じた厳しい財政状況の中で、市町村を取り巻く社会

経済情勢も大きく変化しています。これまで市町村の財政を支えてきた地方交付税制度（地方公共団体が等しく事務・サービスが遂行できるよう、一定の基準により国が交付する税）も行き先不透明となっており、このような状況下において市町村が役割と責任を的確に果たしていくためには、行政基盤の拡大・強化を図ることが急務となります。

市町村合併のメリットは？

市町村合併のメリットは、それぞれの市町村によって異なりますが、一般的に次のようなことが挙げられます。

行政区画が大きくなれば、類似施設の重複投資（横並び行政）が省け、重点的整備ができ、効率的なまちづくりができます。また、地域のイメージアップ・環境問題・観光振興・医療福祉など広域的な調整が必要な施策の展開が可能となり、それぞれの特徴がバランスよく生かされることによって、特色のあるまちづくりが期待できます。

行政区画が拡大されることにより、公共施設や住民サービスが広範囲に選択でき、利便性の向上が期待できます。例えば、図書館や健康福祉センター・保育所なども生活に即した選択が可能となり、各種証明書なども勤務先の近くで取得できるようになります。

これまでの市町村の三役や議員、管理部門職員の総数を減少することができ、これによりサービスの提供や事業を直接担当する部門を厚くし、高度で専門的な職務に対応できる職員を充実させることができます。



心配されることは？

合併に対する期待がある反面、不安に思うところがあるのも正直なところです。例えば、

中心部だけがよくなり、周辺部が取り残されないか。
職員と住民間に距離ができ、心の通ったきめ細かい行政ができなくなるのではないか。
議員定数が減ると地域からの声が行政に反映されにくくなるのではないか。
地域独自の文化・伝統が失われるのではないか。
地域のコミュニティの連帯感が薄れ、住民の一体化が崩れるのではないか。
市役所（役場）が遠くなってしまうのではないか。

まづではないか。

財政状況に差があるまちの合併は、財政状況のよいまちに不利にならないか。

などが挙げられ、他にも公共料金の違い、商工業や農林水産業の振興策の違いなどもあります。これらをすり合わせ解消していくために協議会を設置して検討が行なわれます。

どこもかしこも合併の話題で持ちきりだけどうして？

「市町村の合併の特例に関する法律（合併特例法）」により、合併すると国から各種の支援が受けられるのです。一例を紹介すると、地方交付税の補償があります。先に説明したとおり、地方交付税制度は行き先不透明で、実際交付額は年々減少の一途であります。合併特例法では、合併した構成市町村の交付額を十年間補償することとされています。

しかし、このような支援を受けるためには、定められた期限内に合併を実現しなくてはなりません。その期限となるのが、「平成十七年三月三十一日」なのです。ですからこの市町村において、合併が可能であるのなら、国の支援を受けられる期限内に実現させたいと考えているのです。

市役所（役場）が遠くなってしまうのではないか。

本市を含む峡北十市町村では、平成十二年五月に市町村合併を捉

えた「二十一世紀の峡北を考える市町村会議」が設立され、現況調査や合併パターン・人口推計・将来像などの研究が行なわれ、平成十三年六月に啓発用パンフレットを全世帯に配布しました。

しかしながら、竜王駅周辺の開発関連に伴い、双葉町が竜王町・敷島町との合併の意向を示したため、「二十一世紀を考える市町村会議」は休止となり、以後においては、双葉町を除いた北巨摩町村会で検討が進められてきました。

市役所の対応は？

北巨摩町村会として検討を進めたいという意向の基、本市では会の検討結果を待つこととなりました。したが、これに向けて、先ず地域のある程度の様子を把握する必要があります。ありましたので、第一歩として昨年十一月に地区長さんに調査をお願いし、併せて町単位の説明会を実施してきました。

その後、三月四日に北巨摩町村会長（明野村長）が来庁され、小淵沢町を除く七町村による「峡北地域合併推進協議会」の設置に際し、市役所の参加について要請を受けましたので、市議会と協議した結果、今暫くは、現在市議会に設置している市町村合併研究会、職員で構成している庁内合併プロジェクトチームで、また、市民有識者による合併推進委員会を今月中に立ち上げて、市独自で地区の意向からもう一步掘り下げた市民

の意向の把握、その他の調査や研究を重ねることとしました。

これにより、今後は情報の提供と共にアンケート調査など、皆さんにいろいろとご協力をお願いすることになりますが、今回の市町村合併で主役となるのはあなた（市民）です。市役所の将来について一度じっくり思索してみてください。

意向調査結果概要

対象：117地区（全地区：自治会組織を持たない組を含む）

回答地区数98 回答率83.8%

賛	否	両論	無回答	期限内	将来的に
65	14	6	13	58	10
66.3%	14.3%	6.1%	13.3%	59.2%	10.2%
峡北全域	峡北地区内	峡北以外	総会意見	役員会意見	その他
29	35	4	19	55	24
29.6%	35.7%	4.1%	19.4%	56.1%	24.5%

組み合わせ上位 4

峡北全域 双葉町・明野村・須玉町・白州町・武川村
明野村・須玉町・白州町・武川村 明野村・須玉町・武川村

一時保育事業を ご利用ください

子育て支援事業の一環として「一時保育事業」を実施していますのでご案内します。

保護者の就労形態等により、家庭における育児が断続的に困難な場合

保護者の傷病・入院等により、緊急・一時的に保育を必要とする場合

保護者の私的な理由やその他の事由により、一時的に保育を必要とする場合

対象児童

保育園や幼稚園に在園していない就学前の児童（生後8ヶ月以上の乳幼児を含む）とし、荏苒市民及び保護者が市内に勤務している児童。

実施保育園

市立六山保育園

（六山町4462 2）

保育時間及び休日

保育時間

月・金曜日

午前8時30分～午後4時30分

土曜日

午前8時30分～正午

休日

日曜日・祝祭日・年末年始

利用料金

生活保護法による被保護世帯に属する児童 無料

以上の	日額1,000円
4歳以上児	日額1,000円
3歳児	日額1,000円
3歳未満児	日額1,700円
申込・問い合わせ	
六山保育園	25,5116
福祉保健課福祉室児童福祉係	
（ファクス兼用）	
（内線132・133）	

「ブックスタート」 事業をはじめます。



市では子育て支援の一環として「ブックスタート」事業をはじめます。

赤ちゃんの体の成長におっぱいが必要なように、赤ちゃんの心と心を育むためには、抱っこ、暖かさの中で優しく語りかけてもらう時間が大切だといわれています。

ブックスタートは赤ちゃんが、肌のぬくもりを感じながら互いに心と心を通わす、そのかけがえのないひとときを「絵本」を介して持つことを応援する事業です。

（方法）

11ヶ月健診に参加したすべての赤ちゃんが保護者の方にブックスタートバック（絵本・コトンバック・メッセージカードほか）を健診会場で保健師より手渡します。

（対象者）

荏苒市に在住し、11ヶ月健診を受ける赤ちゃん及びその保護者

問い合わせ

福祉保健課福祉室児童福祉係

（内線132・133）

「精神保健福祉業務の一部が 市町村に移ります」

精神保健福祉法の改正に伴い、平成14年4月1日より、精神保健福祉業務の一部が市町村に移ります。これまで各地域振興局保健福祉部（保健所）が行ってきた業務の一部を、地域で身近な市町村が行うことで、障害者の方々にとって利用しやすく、より質の高いサービスを提供しようとするものです。

なお、平成14年4月より市町村に移管される業務は、次のとおりです。

精神障害者居宅生活支援事業

（ホームヘルプサービス等）

精神障害者保健福祉手帳の申請受理等

通院医療費公費負担に関する手続きの申請受理等

問い合わせ

福祉保健課福祉室障害者福祉保護係

（内線134・135）

「お気軽にご利用ください」

峡北地方勤労青年センター

この施設は峡北広域市町村圏内で働く青少年が、余暇や休日を利用し、スポーツやレクリエーションで楽しく過ごし、豊かな教養や友情の輪を広げていただく広場です。

体育施設

ウッドジム（体育館）

バレーボール・バドミントン等使用可能

多目的グラウンド

サッカー・野球・ソフトボール等使用可能

テニスコート

コート2面

研修施設

集会室・講習室・料理実習室・音楽室

教室開催時期（別表参照）

5月から3月まで、テニス教室については11月まで受講者は、1回につき使用料100円を自己負担

教養講座・スポーツ教室開講（5月より）

申込は4月19日までに峡北地方勤労青年センターへ。

講座名	講座開催日時	募集人員	備考
料理教室	毎月第1木曜日 PM7:00～9:00	25名	教材費実費
茶道・煎茶道教室	毎月第4水曜日 PM7:00～9:00	25名	教材費実費
フラワーアレンジメント 及び華道教室	毎月第4水曜日 PM7:00～9:00	25名	教材費実費
バドミントン教室	毎月第2・4火曜日 PM7:00～9:00	25名	ラケット他
硬式テニス教室	毎月第1・3日曜日 AM9:00～12:00	25名	ラケット他

申込・問い合わせ

〒407-0175 荏苒市穂坂町宮久保5136

峡北地方勤労青年センター 22-8274

葦崎図書館ニュース 新刊情報

図書館流通センター「週刊新刊全点案内」1263号より

一般書

「木喰」 立松和平 著

行く先々で木片に仏像を彫り、民の悩みを和らげ続けた行脚僧・行道上人と、上人にとりついたノミとシラミの会話をもとに仏像修行の基礎を平易に解き明かす。

「いい歳旅立ち」 阿川佐和子 著

阿川佐和子のルーツをたどる一冊。厳格な父と優しい母、兄と弟たち。当たり前だと思っていたことが、実は阿川家だけのルールだったとは！ユーモア溢れる痛快エッセイ集。

「図書室の海」 恩田陸 著

ある地方に伝わる奇妙なゲーム。秘密裏にゲームを引き継ぐ「サヨコ」のほかに、鍵を渡すだけのサヨコがいた…。もうひとつの小夜子の物語「図書室の海」他、不思議な話、ぞっとする話、異色SF等、全10篇収録。

児童書

「ふたりでまいご」 いとうひろし 著

あたしは世界一のおねえちゃん。弟だって世界一のはず。だから、まいごになってもふたりならだいじょうぶ…？元気のいいきょうだいのちょっと変わった冒険を描く楽しいお話。

「ねずみの町のおんがくたい」

末吉暁子 作 原ゆたか 絵

おばあちゃんのおみやげは魔法のおみやげ。もらうと、不思議なことがおこります。みほは素敵な音色の笛をもらいました。でも、あのおばあちゃんがくれた笛ですから、ただの笛のはずがありません…。魔法のおみやげ第3弾。

「団地ぜんぶがぼくのいえ」

ばんひろこ 作 長谷川知子 絵

普段はおとなしいのに、酔っ払うとむちゃくちゃ面白い「工藤のおやじ」。ミステリアスなおじさんは子供たちに結構人気がある、その工藤さんちからボヤが出たー。

～その他 多数入荷しましたのでご利用ください～

今月のおはなし会

4月27日 午後2時～3時 3階和室

今月のお休み

4月1・8～15・18・22・29・30日

特別休館日のお知らせ

4月8日～15日 まで、ご不便をおかけいたしますが、館内整理のため休館させていただきます。

なお4月の「朗読のつどい」は特別休館日のためお休みさせていただきます。次回は5月11日 です。

お問い合わせ 市立図書館（市民会館内） 22-1121

児童センターで遊ぼう！

北東児童センター

パソコン教室（対象：小学生）

4月12日 午後2：30～4：30

手あそび・歌あそびを楽しもう

4月18日 午前10：30～11：30

作ってあそぼう、こいのぼり作り

4月23日 午前10：30～11：30

子どもの日フェスティバル

5月5日 午前9：00～午後5：00

ポップコーンやゲーム、ビデオ、パソコンなどを楽しみながら、子どもの日を祝う

（対象：幼児とその保護者、小学生、中学生）

甘利児童センター

手遊び・うた遊び

4月16日 午前9：30～11：30

パソコン教室（対象：小学生）

4月16日 午後2：30～4：30

講師 畑野長治先生

作って遊ぼう

「こいのぼり作り」

4月25日 午前10：30～11：30

パソコン教室（対象：大人向け）

4月30日 午前10：30～11：30

講師 畑野長治先生

子どもの日フェスティバル

5月5日 午前9：00～午後5：00

ポップコーンやゲーム、ビデオ、パソコンなどを楽しみながら、子どもの日を祝う

（対象：幼児とその保護者、小学生、中学生）

事業対象者は、明記がないかぎり0～6歳の幼児とその保護者です。

北東児童センター 23-5550

甘利児童センター 23-1535

子育て支援センターに

いらっしゃいませんか！

*子育て講座（第1回親子エアロビクス教室）

4月9日 午前10：30～11：30

場所：藤井保育園遊戯室 講師 斉藤晴美先生
室内シューズをご用意下さい。

*子育てトーク（支援センター）

4月10日 午前10：30～11：30

*お花見に行きましょう。

4月17日 午前10：30 中央公園（管理室前）
現地集合

持ち物（お弁当・おやつ・敷物・飲み物）

*誕生会に参加しましょう。（藤井保育園遊戯室）

4月24日 午前10：30～10：40

保育園開放日は 毎週水曜日午前10：00～12：00

子育て相談（面談 午前8：30～12：00）
（電話相談 午前8：30～17：00）

問い合わせ

葦崎市地域子育て支援センター（藤井保育園内）
23-7676（FAX兼用）

米飯学校給食用炊飯器が贈呈されました



2月28日JA山梨中央会より、山梨県を通して米飯学校給食用炊飯器一式が葦崎北西小学校に寄贈されました。JA山梨中央会では、次世代を担う児童・生徒を対象に、従来からお米の消費拡大の推進と米飯学校給食をの回数を増やすため、炊飯器一式の寄贈を行っています。

葦崎北西小学校は、文部科学省指定の「食生活に関する教育実践事業」のモデル校であり、地元産米を給食に取り入れ米飯給食に対し熱心な取り組みをしていることから、米飯学校給食用炊飯器一式が贈られることとなりました。

給食には新しい炊飯器で炊かれた地元産のご飯がだされ、児童たちは市長さんといっしょにおいしそうに頬張っていました。

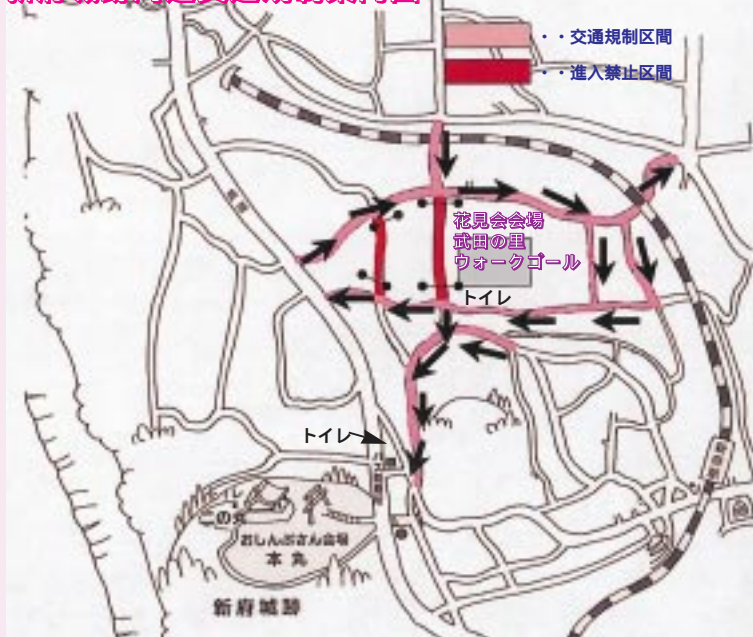


武田の里まつりが開催されます ＝交通規制にご協力ください＝

葦崎市では、4月14日に新府城跡周辺にて、春のイベントとして「武田の里ウォーク」をはじめ、「第8回新府 桃の花見会」春祭りの「おしんぶさん」等を開催いたします。会場周辺は、交通渋滞が予想されますので規制にご協力ください。

なお、「葦崎中央公園」から会場へ、シャトルバスが随時運行されますのでご利用ください。(AM 9:00～PM 4:30)

新府城跡周辺交通規制案内図



このコーナーに
写真・情報をお寄せください

誕生しました



ずっと仲良しでいてね！

優奈 (ゆうな さん)

(平成11年4月17日生)

雄史 (かずし くん)

(平成13年5月21日生)

竜岡町下条南割1141-4

山本直幸・知恵さん

LIFE にらさき

「みんなで楽しくクッキング」

2月28日 保険福祉センターにおいて、「みんなで楽しくクッキング」と題し、男性を対象とした料理教室が開催されました。当日は、20名の男性が参加し、女性団体連絡協議会（会長 矢崎政子）のメンバーの指導を受けながら、料理を楽しみました。試食後は、健康管理についての学習会を行いました。



荊崎市男女共同参画プラン 策定委員を募集します



市では今年度中に、平成15年度から実施する第2次男女共同参画プランを策定します。「男女共同参画プラン」とは、男性も女性もお互いに支え合い、喜びも責任も分か

ち合える社会を築くための行動計画です。この計画を推進するための策定委員を広く募集します。

一般公募 8名（多数の場合は調整させていただきます。）

応募資格 市内に在住している20歳以上の方

応募方法 電話で申込みください。

応募期限 平成14年4月15日

決定 後日、本人に通知します。

問い合わせ

荊崎市教育委員会教育課 生涯学習推進室

（内線222・223）

スポーツ安全保険に加入しましょう！



スポーツ安全保険はスポーツ活動・文化活動・ボランティア活動等に最適な保険です。申し込みを受付けていますので、5人以上のグループでご加入ください。

保険期間 平成14年4月1日～翌年3月31日まで
加入用紙の請求・お問い合わせ

スポーツ振興室（22-0498）または

スポーツ安全協会山梨県支部（県体育協会内） 055-253-1906

*対象となる事故：グループ活動中の事故・往復途中の事故

区 分	掛 金	傷 害 保 険（保険金額）				賠償責任保険 （補償限度額）	共済見舞金
		死 亡	後遺障害（最高）	入院（日額）	通院（日額）		
子どものスポーツ活動等 成人の文化活動・ ボランティア活動等	450円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体賠償 1人 1億円 1事故5億円 (免責1,000円)	突然死 140万円
老人のスポーツ活動	800円	500万円	750万円	1,800円	1,000円	財物賠償 500万円 (免責1,000円)	
成人のスポーツ活動	1,400円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	上記補償に 身体・財物賠償合算 1事故 500万円	
山岳登はんなど	9,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円	身体・財物賠償合算 1事故 500万円 (免責1,000円)	対象となりません
子供の団体(中学以下)	1,000円	2,100万円	3,150万円	5,000円	2,000円	身体・財物賠償合算 1事故 500万円 (免責1,000円)	
		100万円	150万円	1,000円	500円		

海上自衛隊東京音楽隊コンサート 02

市文化ホールで4月6日 入場整理券配布開始

日時 6月11日 (開演) PM 3:00~

場所 市文化ホール 大ホール 全席自由

大人気の自衛隊音楽隊による無料コンサート。華麗な名曲の数々をお楽しみに。(入場無料、要入場整理券)

=生活習慣病の予防は日頃の食事から= 市民栄養相談

生活習慣病と言われる、がん、脳卒中、心臓病などは、日頃の生活習慣が大きく影響しています。生活習慣の形成は、乳幼児期に始まると言われ、生活習慣病を予防するには、生涯を通じて健康的な生活習慣を確立する必要があります。脳卒中や心臓病の発症には、食生活や喫煙、飲酒等の生活習慣を改善することにより、予防することが可能です。市では、生活習慣病の予防だけでなく、さまざまな食生活に関するご相談にお答えしています。健康づくりのためにも、是非お気軽にご利用ください。

相談日 (毎月2回)

4月2日 ・ 4月25日

5月7日 ・ 5月23日

時間 午前9時30分から午後3時30分

場所 保健福祉センター (市立病院北隣)

利用方法 あらかじめ相談予定日前に、お電話でお申込ください。

マタニティビクス教室を開催します

平成14年4月より正常経過の妊婦を対象にマタニティビクス教室を開催します。

マタニティビクスとは、妊婦に起こりがちな運動不足と過剰栄養による悪影響を防ぎ、安産への準備をおこなうための運動です。(予約制です。予約は下記までお願いします。)

乳がん・子宮がん検診受付始まる。

市では、家庭の主婦など勤務先等で、健康診断を受ける機会のない方を対象に指定医療機関において個別に乳がん・子宮がん検診を行います。

乳がんは早期に発見されれば治る病気です。また子宮がんは初期には自覚症状のないことも多く、早期発見がなによりも大切です。

30歳前後から、年に1回は症状がなくても毎年定期的に検診を受診して、ご自身の健康を確かめましょう。

対象者	市市民で、30歳以上の方で家庭の主婦や自営業の方など勤務先などで健康診断を受ける機会の無い方。	
受付期間	平成14年4月22日 から12月20日 まで (受診期間は、受付から1か月以内)	
検診の種類	乳がん検診	子宮がん検診
料金	700円	けい部 2,000円

*70歳以上の方は、無料です。

お問い合わせ・申込み

健康推進室 (保健福祉センター内) 23-4310

年金からのお知らせ

国民年金保険料納めていますか？

老齢基礎年金は、最低25年以上の資格期間 (保険料の納付・免除期間、厚生年金・共済組合等の加入機関等) がないと年金は受けられません。

国民年金保険料を納めるのが困難なときは、「保険料免除制度」申請の相談を！

所得が少ないなどで納付が困難な人のために免除制度があります。従来の「全額免除」に加えて、4月から新たに「半額免除」がスタートしました。

所得が一定以下の人が、申請により保険料納付が全額、または半額免除されます。

「学生の納付特例制度」申請は！

対象となる学校の範囲が4月から拡大され、夜間課程、通信課程、定時制の学生も、学生納付特例制度の対象となりました。

保険料の納付書は！

14年4月分からは、国 (社会保険庁) から直接送付されます。納付書の再発行は社会保険事務所に相談ください。

〔老齢福祉年金受給者の皆さんへ〕

老齢福祉年金証書 (緑色の年金証書) の回収を行います。4月期の年金を受給されたら、市民室国民年金係に証書を提出してください。

問い合わせ

市民生活課 市民室国民年金係 (内線114・115)

持家住宅普及促進支援制度

市内に住宅を新築した方が借入れした資金に対し、一部を助成します。

受給資格

- ・住宅の未所有者が専用住宅 (併用住宅にあっては、居住部分が2分の1を超えるものに限る) を新築 (建売住宅の取得を含む) し、自ら居住する場合。
- ・住宅の未所有者が二世帯住宅を新築 (2以上の炊事室と便所、4以上の居住室及び浴室があること、建売住宅の取得を含む) し、二世帯が居住する場合。
- ・住宅の所有者であって、改築もしくは改修をし、二世帯が居住する場合。
- ・住宅の完成 (取得) 後1年を経過した場合は、受給資格を失う。

支援金額

専用住宅を新築した方に対しては、その方が借入した資金のうち500万円を、二世帯住宅を新築した方に対しては1,000万円を限度とし、年1%の割合で計算した額を3年間に限り支援する。

持家住宅普及促進支援制度は、平成17年3月31日まで延長されました。

申込み・問い合わせ

建設課 建設室庶務係 (内線267)

健康 Q & A 「大腸癌・遺伝・発癌」

Q：父親が大腸の癌で手術を受けました。自分も大腸癌になるのではないかと心配です。癌も遺伝するのでしょうか。（46歳男性）

A：癌は遺伝子（DNA）の異常によって発生します。その原因としては、遺伝的要因と発癌物質などの環境的要因によって起こります。従って遺伝する癌もありますが、一部です。発癌をきたす遺伝子は癌関連遺伝子とも呼ばれています。話は難しくなりますが、大腸癌の発生メカニズムもひとつではなく、複雑でまだ研究段階です。メカニズムを研究するために注目されているのが、遺伝する家族性ポリポーシスや遺伝性非ポリポーシス大腸癌です。前者の診断は容易で発癌のメカニズムも大体わかってきました。後者は、最近研究が盛んになってきましたが、診断も困難です。近い血縁者3人以上に大腸癌があり、若くから癌になり易い特徴があります。今後、研究が進めば、癌の遺伝子診断、さらには遺伝子治療の方法が解明されると思われます。



しかし、現在では早期発見が最善の対応策です。何らかの腹部症状や血縁者に癌が多いようであれば、精密検査を受けることをお勧めします。

市立病院・外科 医長 小林 正 史

4 月の健康カレンダー

持ち物（健診）母子健康手帳・バスタオル・保険証・印鑑
（教室）各種健康手帳・筆記用具・教室に応じて体操のできる服装
（相談）各種健康手帳
（予防接種）母子健康手帳・予防票

健 診	対 象	健診日	受付時間	会 場	予防接種	対 象	接種日	時 間	会 場
4 カ 月 児	H13年12月生	16日	1日～15日生 PM1：00～ 16日～31日生 PM1：30～ 都合の悪い 方はPM2：00 までに受付を 済ませてくだ さい。	保健福祉 センター （市立病院北）	ポ リ オ	H12年12月生 ～13年12月生	19日 26日	PM 1：30 ～ PM 2：30	市営総合運 動場体育館
7 カ 月 児	H13年 9月生	17日							
1 1 カ 月 児	H13年 5月生	18日							
1 歳 6 カ 月 児	H12年 9月生	9 日							
3 歳 児	H11年 3月生	11日							
2 歳 児 歯 科 健 診	H12年 3月生	10日			教 室	実 施 日		受付時間	会 場
相 談		実 施 日	受付時間	会 場	マタニティビクス教室	26日 （要予約）		AM9：00～	保健福祉 センター （市立病院北）
母子健康手帳交付 一 般 健 康 相 談		毎週月・金曜日	AM9：30 ～ PM4：00	保健福祉 センター （市立病院北）	母 親 学 級	8日 初産婦：母乳について		PM1：30	
育 児 相 談		22日			離 乳 食 教 室	15日 対象：H13年11月生			
栄 養 相 談		25日 要予約 23-4310	AM9：30 ～ PM3：30		機 能 訓 練 教 室	8・10・12・15・17・19・22・24・26日		PM1：30 ～4：00	

そうだん

項 目	実 施 日	実施時間	会 場	相 談 内 容
心 配 ご と 相 談	毎 週 月 曜 日	AM10：00～PM 3：00	市 役 所	生活・身の上等の日常生活の悩みに関する相談
子 ども の 相 談	毎 週 木 曜 日	AM10：00～PM 3：00	市 民 会 館	子どもの教育など子育てに関する悩みの相談
結 婚 相 談	毎 週 日・水・金曜日	AM 9：00～PM 4：00	結婚相談所 （市民会館3階） 各地区相談所	結婚相手の紹介や相談に応じ、幸せな家庭が築けるよう協力します
無 料 法 律 相 談	4 月 2 5 日 要 予 約 3 2 2	PM 1：00～PM 4：00	市 役 所	法的な相談であればどんな内容でも可（実施日2日前までに予約を）
行 政 相 談	毎 月 第 1・2・3 月 曜 日	PM 1：00～PM 3：00	市 役 所	国や県、市の行政などについての相談
いじめなどの教育相談	毎 週 月・火・水 曜 日	AM 9：30～PM 4：00	市 民 会 館	いじめ問題に関する学校教育カウンセリング

3月の医療費

市が3月に病院などに支払った医療費をお知らせします。

国民健康保険 93,658,521円
（前月比 1.84%減）
* 1人当り 11,800円
老人保健 230,596,261円
（前月比 7.44%減）
* 1人当り 50,021円
健康に気をつければみんなの負担（保険税）が軽くなります。医療費の節約に、ご協力ください。

4月のカレンダー

市民憲章（昭和44年10月制定）

- 1 自然を愛し、美しいまちをつくりましょう。
- 1 勤労を尊び、豊かなまちをつくりましょう。
- 1 教養を高め、文化のまちをつくりましょう。

市の花 つつじ

（昭和43年10月制定）

市の木 こぶし

市の鳥 チョウゲンボウ
（平成元年4月制定）

= 老人福祉センターバス =

こぶし号

4月の巡回日程

変更のある場合には、各地区の代表者を通じて連絡します。

5金	中田町全区
6土	
7日	
8月	穴山町全区
9火	円野町全区
10水	清哲町全区
11木	神山町全区
12金	旭町北割
13土	
14日	
15月	旭町中割・南割
16火	大草町全区
17水	静心療
18木	竜岡町全区
19金	老壮大学
20土	
21日	
22月	祖母石・一ツ谷・水神町・1～3丁目・西町・天神町
23火	4・5丁目・若宮町・旭町・日の出町・富士見ヶ丘・中島町・高河原
24水	富士見1～3丁目・岩下・上の山
25木	穂坂町日の城・三之蔵・上の原・権現沢
26金	穂坂町上今井・原・長久保
27土	
28日	
29月	みどりの日
30火	穂坂町三ツ沢上・下・飯米場
5/1水	穂坂町柳平・宮久保・鳥の小池
2木	藤井町上野・坂井・北下条・南下条
3金	憲法記念日
4土	国民の休日

5金	中学校入学式	21日	第21回深田祭 AM8:00～ 茅ヶ岳・深田記念公園 第7回武田の里女子ソフトボール大会 市営総合運動場
6土	信玄公祭り甲州軍団出陣・パレード PM1:30～ 市役所～山交葦崎営業所	22月	乳がん・子宮がん検診の受付開始～12月21日
7日	市消防団辞令交付式 AM9:00～ 葦崎東中学校	23火	献血 AM10:00～PM3:30 市役所前
8月		24水	
9火	社放研もみじ PM8:00～ 藤井公民館 社放研ほえみ PM8:00～ 竜岡公民館 介護保険定例相談会 AM9:30～PM4:00 保健福祉センター	25木	
10水	= 固定資産税課税台帳 = 縦覧期間 4月1日～22日 : 税務室窓口（土・日を除く）	26金	
11木		27土	
12金	狂犬病予防注射 （葦崎・藤井・中田・穴山地区）	28日	第22回武田の里にらさきサッカーフェスティバル 中学の部：葦崎中央公園他 ～29日
13土	第2回武田の里ウォーク（～14日） 諏訪よりナイトウォーク50	29月	みどりの日
14日	第8回新府桃の花見会 春の武田の里まつり「お新府さん」 場所：新府共選場・新府城跡 AM9:30～	30火	武田の里婦人大学受講生募集中 日程 4月18日：開講式 毎月1回開催 会場 市民会館 内容 各界著名人の講演・研究会・観劇他 学費 年額 3,000円 申込期限 4月12日 まで 申込・問い合わせ 市教育委員会生涯学習推進室 または 市民会館 22-1121
15月	狂犬病予防注射 （穂坂・藤井・円野・清哲・神山地区）		
16火	狂犬病予防注射 （神山・旭・大草・竜岡地区） 社放研あすなろ AM10:30～市民会館	5/1水	
17水		2木	
18木	武田の里婦人大学（開講式） PM1:30～ 市民会館	3金	憲法記念日
19金	老壮大学（開講式） PM12:50～ 市民会館	4土	国民の休日
20土			市の人口 （3月1日現在） 男 16,322人 女 16,757人 計 33,079人 世帯数 11,596世帯 対前月比 +3世帯 対前月比 +11人 （国勢調査をもとにした常住人口32,652人・10,769世帯）

この広報紙は、古紙配合率100%再生紙を使用しています。